

<ソロウォーキング>

新緑の二ヶ領用水から等々力緑地を歩く

2020年4月15日(水)

天候: 晴れ

8800歩

約6km

■コース: 竹橋→宮内→神地橋→小杉十字路→小杉神社→等々力緑地・競技場→春日神社→薬師前→竹橋

新型コロナの感染が一向に収まらず、外出自粛要請で遠出も出来ません。私がいつも皆さんを撮っている愛用のカメラも、些かストレスが溜まっているようで外に出たいとせがんでいます。そこでこの日は、毎日(毎晩)歩いている二ヶ領用水のソロウォーキングに連れ出すことにしました! この用水沿いの道は、春には梅・桜・桃などで彩られ、地元民をはじめ遠方からも人々がやってくる知る人ぞ知る花の散歩道です。この日はすでに花は殆ど終わっていましたが、KWCでも歩いたことがあるお馴染みの道です。皆さんもそれぞれに散歩コースをお持ちと思いますが、マイコースの風景をご覧頂ければ幸いです。

<小島>

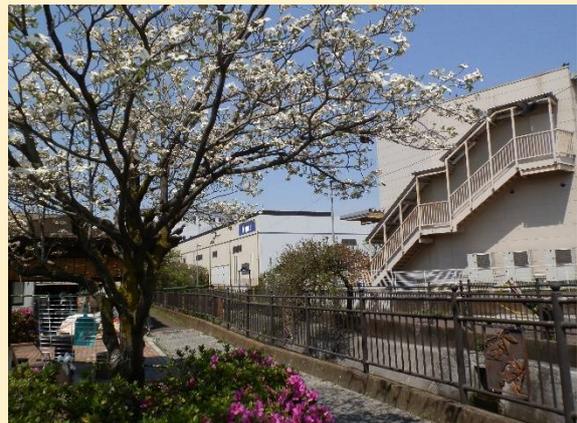


用水沿いに咲く御衣黄(ギョイコウ)。開花時は薄緑色ですが次第に中心部から赤味が増してくる。

※桜の栽培品種で京都の仁和寺で栽培されたのがはじまりと言われ、ソメイヨシノの後に咲きはじめます。



自宅から近い二ヶ領用水の竹橋がスタート地点。



上流左岸にはノジマとサン・ドラッグがあります。



ベンチ横の桜はすでに新緑に。



フェンスにトンボのレリーフがあります。この日は水色がやや濁り気味でした。



●二ヶ領用水●

多摩川などを水源とし、神奈川県川崎市多摩区(上河原堰・宿河原堰)から川崎市幸区までを流れる、全長約 32km(宿河原の支流を含む)の神奈川県下で最も古い人工用水路。関ヶ原の戦いの3年前に測量が始まり、14年の歳月をかけて完成。二ヶ領用水の名は、江戸時代の川崎領と稲毛領にまたがって流れていたことに由来。上流にある久地円筒分水から4方向に分水され、現在ではその一つでもある川崎堀のうち、高津区・中原区の流路が専ら「二ヶ領用水」と呼ばれています。



往きは右岸を下流に歩いて行きます。



いつも鴨の夫婦がいるのですが・・・



この交差点の先は府中街道です。



用水沿いの木には説明板がある。



花も終わって緑葉が目に入ります。



古い橋の跡も残って歴史を感じる。



ここの桜はまだ満開でした。(品種は不明)



川岸には誰が育てたのかピンクの花が・・・芝桜か？



これは桃。桃も終盤のようで。



左岸にはスーパーのライフが。



自粛で逆に結構混んでいます。



映画にも出た通称「なかたく」。卓球場です。



ボクも卓球したいな・・・でも現在はコロナ休業中。



桃の大木。桃は中原区の花です。



用水沿いには地元民の花壇も。



生産緑地。柿の新緑が映えます。



所々には洒落たレリーフがあります。



デザインされたマンションの入口。



もうハナミズキが満開でした。



この白い花は何でしょうか？



御衣黄も終わりが近いようです。



地元の台所、スーパー「マルダイ」。



ここにも近くの人の花壇があります。



はて、この花は何だっけ？



ここでは桜と桃の競演です。



桜と新緑と。この辺りの桜もまだ見頃。



この河津桜は最も早く咲きます。



泉澤寺越に武蔵小杉の高層ビルが。



左岸にも寺があります。高願寺です。



何してるの？ 鴨にモテてもね～



路傍に紫の花発見！



神池橋に到着。夜の歩きはここで折り返します。



前方は武蔵小杉方面。この先も綺麗な道です。



小杉十字路。府中街道と中原街道の交差点です。右に行くと南武線の武蔵小杉駅方面。

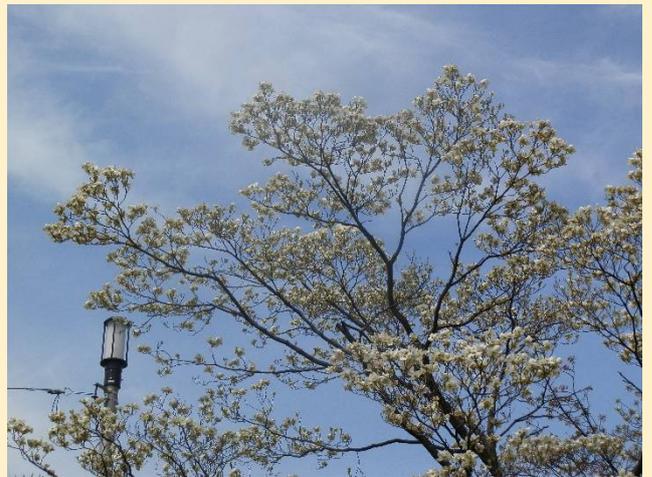




中原街道に進み信号を左折すると正面には小杉神社が。18世紀初め頃までは多摩川の脇にあり、決壊でこの地に移転。



神社の前には等々力緑地があります。入口広場では新緑が青空に映える。 銀杏並木はギンナンの穴場です！



等々力競技場。川崎フロンターレのホームですね。

ハナミズキが青空に枝を伸ばしていました。



かつて一帯は多摩川の砂利採取場でしたが、唯一残った砂利穴を釣り池としたもの。今はコロナで休業中でした。



池の畔には藤棚がありベンチも多く、地元民の憩いの場所になっています。私も時折ここに来ては煩惱を消しています！？



池の周りは緑の散歩道になっています。あれ、鳩が後をついてくる！何処かのイケメンと間違えたのか？(ナイナイ)



誰かアタシを呼んだ？

ハイ、ここにいるわよ～

いけない、アタシの空耳だった！



ボランティアにより手入れが行き届いた花壇があります。ここは年間をとおして花が絶えない素敵な場所です。

●川崎市等々力緑地●

陸上競技場、硬式野球場（整備工事中）、テニスコート、サッカー場、とどろきアリーナなど多数の運動施設があり、陸上競技場はサッカーリーグ川崎フロンターレのホームスタジアムとなっており、試合開催日は多くの人々でにぎわいます。また、釣池、四季園、ふるさとの森など自然とのふれあいを深める施設も充実し、緑地内には芸術空間・市民ミュージアムがあります。



市民ミュージアムへ向かう道の両側には季節の花々が咲き誇っています。



市民ミュージアム。工事中で休館。



こちらは川崎アリーナ。ここも休館。



林の中には工業報国の碑がある。



この散歩道には彫刻作品が点在しています。



親子水入らず。ここならコロナの危険はないですね。



緑地を出て春日神社の前に出た。



ここで府中街道を横断。



再びニヶ領用水に戻ってきました。



復路は用水の左岸を遡ることに。



ピンクのハナミズキが綺麗です。



夫婦鴨が出迎えてくれました。



こちらの生け垣はツートンカラー？



右左岸ともフェンスが続き安全です。



鴨のレリーフがある橋。



ここでバス通りを横切る。



左側には富士通の裏門が見えます。



ライフの正面は府中街道側に。



復路も用水沿いに咲く花々を見ながらゴールに向かうことに。



スタート地点に戻って来ました！いつものベンチで一休み。



満開のツツジとハナミズキが疲れを癒してくれました。

※この二ヶ領用水沿いの道は、昼間は近くのお年寄りたちの散歩道となり、夕方からは街路灯が明るく道を照らしているので若い女性でも安心して一人でジョギングやウォーキングを楽しんでいます。因みに私が世田谷からこの地へ“蟄居”させられた頃はまだ周囲には田畑が多く、用水沿いの道がぬかるんで寂しい風情が漂っていたものですが・・・
今では武蔵小杉へのアクセスが良いこともあってか、その田畑は住宅やマンションとなり人口も増えているようです。
また満開の花々で彩られる時期には、KWCのウォーキングコースとして企画してみたいと考えています。

●二ヶ領用水の桜たち● (昨年の写真です)

